

## 工事事務(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところでありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事務が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事務が再び発生することのないように工事事務概要を皆様にお知らせ致します。

本資料を活用し、請負業者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願い致します。

### 【工事事務(速報)発生状況】 (H21.8.31現在)

	8月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成21年度(今年度)	9件	35件	0人	18人
平成20年度(昨年度)	6件	30件	0人	16人

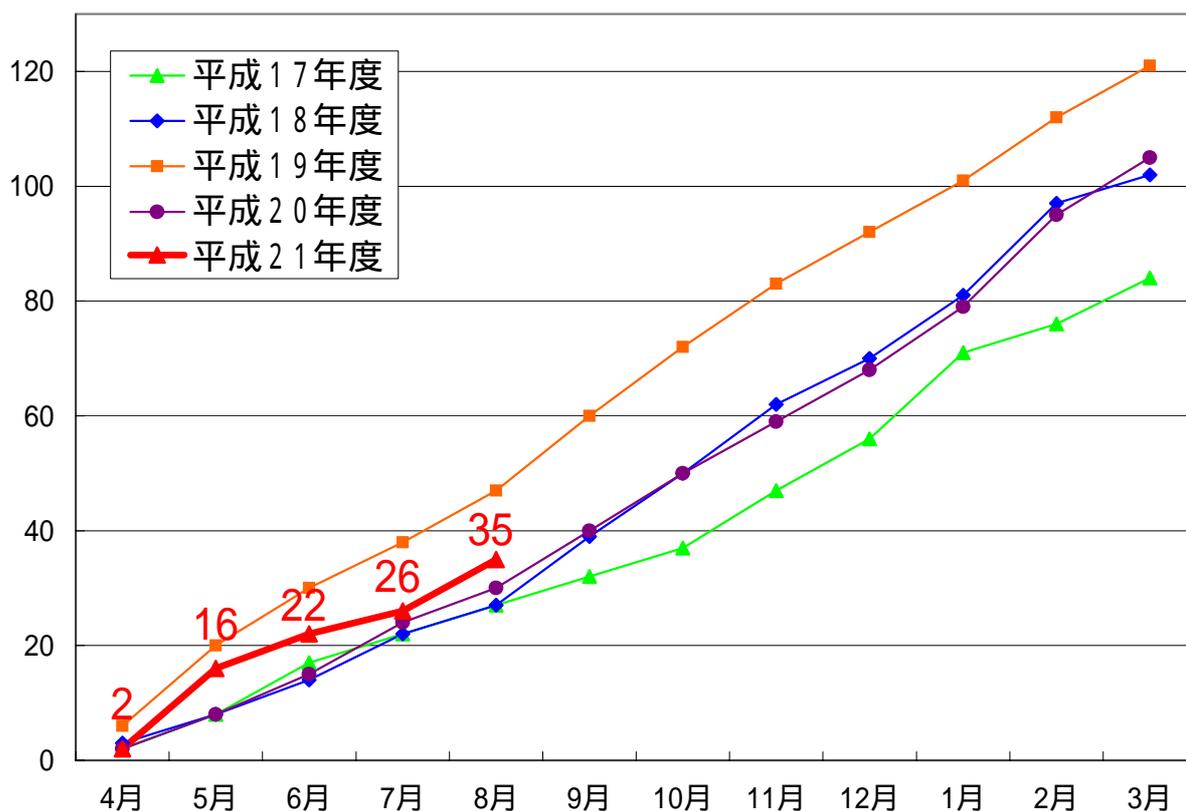
注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事務発生件数(速報)を示す。

注2) 「8月発生件数」は、8/1～8/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～8/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～8/31の累計人数を示す。

注5) 平成21年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。



問合せ先: 企画部 技術調査課 渡辺・平井 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 21 年 8 月 1 日 (土) 0 時 00 分	天候	曇
工事情報	公園事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	公園内照明設備破損		
事故概要	夜間警備員が園内を車で巡回中、脇見運転をしたため、道路脇の照明設備に接触し、損傷させたもの。		

## 事故発生状況



・巡回は警備員2名で行っていた。

・運転していた警備員は、助手席の警備員に説明をしながら走行していた。

・説明に気を取られ、道路脇の照明設備に気付かず正面から衝突してしまった。



照明損傷状況



照明損傷状況

### 【事故発生原因】

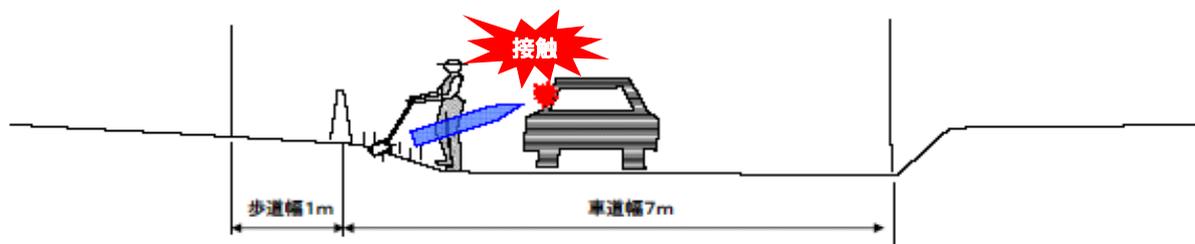
・運転手の前方不注意によるもの。

### 【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底 など

発生日時	平成 21 年 8 月 11 日 ( 火 ) 15 時 27 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持修繕				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	一般車窓ガラス損傷	
事故概要	除草作業中、飛石が発生し、走行中のライトバン(一般車)左側後部窓ガラスを損傷させたもの。				

## 事故発生状況



## 損傷状況写真



・当初、除草作業1名、集草作業2名、飛石防護2名で作業を実施していた。

・途中休憩を取り、作業再開する際に、作業員が**飛石防護を行わないで単独で作業を開始した。**

・結果、走行中の一般車に飛石し、窓ガラスを損傷させた。

### 【事故発生原因】

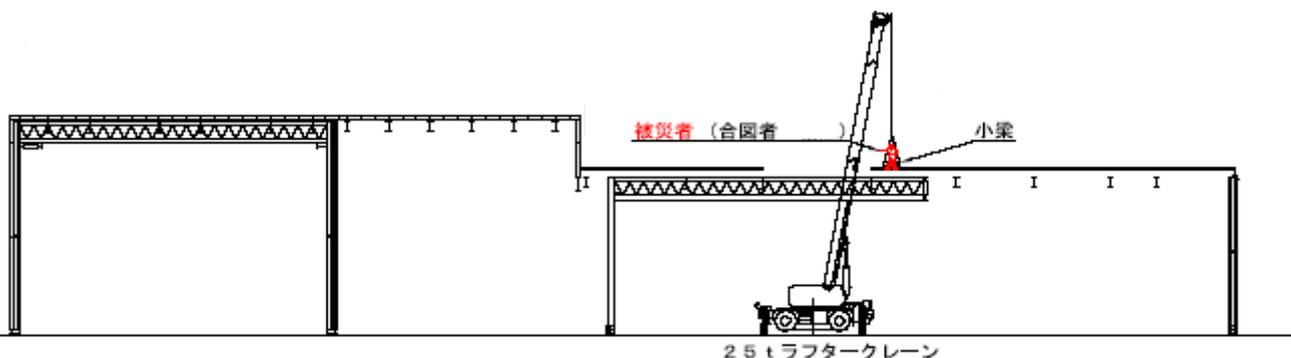
・第三者及び第三者車両に対する飛石対策がなされていなかった。

### 【事故防止のポイント】

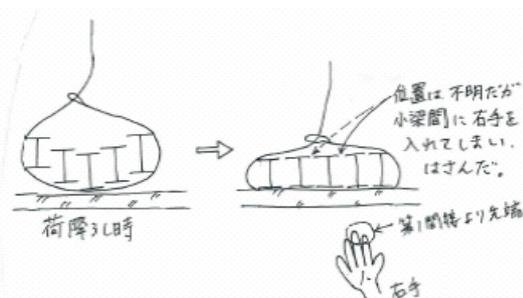
・第三者被害が考えられる箇所では必ず**飛散防止対策を行うこと** など

発生日時	平成 21 年 8 月 19 日 (水) 14 時 5 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	31	作業員	右手人差し指損傷	
事故概要	防音ハウスの設置作業中、クレーンで5本の鋼材を吊り上げ、荷下ろししたところ、作業員の指が鋼材に挟まれ、負傷した。				

## 事故発生状況



## 被災状況写真



・トンネル坑口で防音ハウスの設置作業を行っていた。

・クレーンにて5本の鋼材をハウスの天井部分に移動させていた。(作業手順としては鋼材を1本ずつ吊り上げることになっていたが事故当時は5本同時に吊り上げていた)

・荷下ろし直前、鋼材間に段差が出来ており、着地と同時に段差が無くなり、作業員の右手人差し指が鋼材間に挟まれた。

### 【事故発生原因】

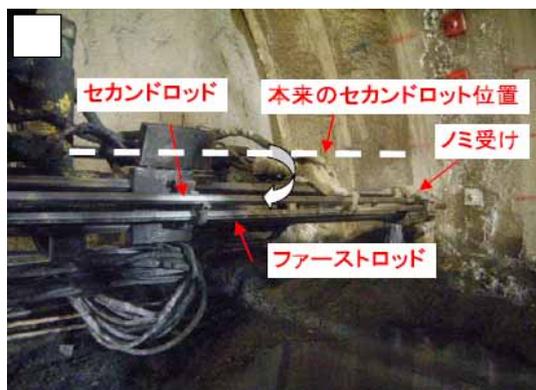
・作業手順と異なる作業を行ったこと。

### 【事故防止のポイント】

・作業手順を周知・徹底させること。  
・鋼材の移動中は不用意に近づかないこと。  
など

発生日時	平成 21 年 8 月 20 日 ( 木 )			8 時 20 分	天候
工事情報	道路系事務所 一般土木				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	38	作業員	両手甲の切創	
事故概要	ロックボルトの削孔作業中、作業員の手が回転ロッドに巻き込まれ両手甲を損傷したものを。				

## 事故状況写真



### 本来の削孔方法【写真】

・ロックボルトが6mなので継ぎロッド(3.73m + 3.13m)で削孔する。  
 ・削孔中、ファーストロッド(3.73m)に干渉しないようセカンドロッド(3.13m)は上に格納しておく。



### 今回の削孔方法【写真】

・セカンドロッドを上に格納しないまま削孔を実施してしまっていた。  
 ・そのため、ファーストロッドの削孔に合わせて同時に掘進して行ってしまった。  
 ・格納忘れに気が付いた作業員は、セカンドロッドの格納を試みたが先端がノミ受けに引っ掛かっており、機械操作では上に上がらなかった。



### 事故発生【写真】

・セカンドロッドをノミ受けから外すため手づかみで引き抜こうとしたところ、ファーストロッドとセカンドロッドの隙間に手を挟まれた。(この時ファーストロッドは回転したままだった。)

### 【事故発生原因】

・誤った作業手順で作業を実施したこと。

### 【事故防止のポイント】

・作業手順の徹底・周知  
 (削孔中、ロッド周辺に立ち入らない、作業する際は必ず回転を止める など)

発生日時	平成 21 年 8 月 24 日 (月) 9 時 45 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 一般土木				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	水道管損傷 (民家4件などに被害)	
事故概要	肩掛け式除草機を用いて除草作業中、露出配管に気が付かず切断したものを。				

## 事故発生状況



・露出配管の存在は当初より判っていたが、現場代理人が**作業員に配管の存在を周知しなかった。**

### 【事故発生原因】

・情報の伝達が十分になされていなかった。

### 【事故防止のポイント】

・作業前、作業のポイント(**障害物の事前確認、飛散防止対策**)についての周知徹底 など

発生日時	平成 21 年 8 月 25 日 ( 火 ) 21 時 14 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持修繕				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	50	第三者	左手小指第一関節上骨折	
事故概要	歩車道境界ブロック設置作業を行うため、規制帯の設置準備作業を行おうと作業員が車のドアをあけたところ、後続から来たバイクと接触したものの。				

## 事故発生状況

規制車は電光板を点灯させて停車していた。

作業員は後方の確認をしたが、オートバイの接近に気が付かず、ドアを開けた瞬間、後方から直進してきたバイクと接触した。



## 損傷状況写真



### 【事故発生原因】

・後方確認の徹底不足によるもの

### 【事故防止のポイント】

・作業手順の周知徹底  
・周囲の安全確認の徹底

発生日時	平成 21 年 8 月 26 日 (水)	10 時 50 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	-	-	-	道路照明灯破損
事故概要	トラックに積まれた砕石を運び出すため、バックホウを旋回したところ、道路照明灯にバケットが接触したものの。			

## 事故発生状況



・バックホウを用いて砕石をダンプから受け取り、現場に投入しようとした際、投入先にあった照明灯にバケットを接触させてしまった。

・接触した反動で、照明灯の灯部(照明器具)が落下し、破損した。

### 【事故発生原因】

・周辺状況について確認不足。

### 【事故防止のポイント】

・作業前に周囲の安全確認を行う。  
・重機の運転は誘導員の合図に従う。 など